

城岳同窓会



創立110周年に向けて

一般社団法人 城岳同窓会会長 宮里 博史 (21期)

城岳同窓会会員の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

2019年前半を振り返ってみますと同窓会の活動も例年同様、学校支援、同窓会事業等多岐にわたる内容で展開してきました。主なものを紹介しますと3月には第2期ハワイショートステイプログラムとして1年生2名をハワイの高校に3週間の日程で派遣しました。ショートステイプログラム実施に当たってはハワイ城岳同窓会、沖縄県人会の皆様には大変お世話になっております。このプログラム実施をきっかけに3月3日に「ハワイ城岳同窓会」が発足しました。ハワイ城岳同窓会の発足は、関東、関西、北海道に次いで4番目となり、これにより同窓会のネットワークがさらに広まりました。



2019年3月15日に那覇高校第72期生卒業式と同窓会入会式が行われ425名の後輩たちが城岳同窓会に仲間入りしました。県立二中から累計しますと4万3千人余の同窓生がおり県内外各分野で活躍されていることは真に喜ばしいことでもあります。こうした先輩方の活躍ぶりが評価されて2018年9月に「名門高校100」という本が出版された際に、沖縄県内からは唯一那覇高校だけがその中で紹介されました。

2019年5月25日には同窓会一大イベントともいえる、総会・懇親会が沖縄ハーバービューホテルで開催されました。今回は役員改選もあり代議員44名、理事19名、監事2名の選出も行われました。これまで長きにわたり同窓会の活動にご尽力いただき今回役員を退任された皆様にご感謝申し上げます。また新しく役員に就任された皆様には同窓会活動への御協力よろしくお願い申し上げます。総会では役員選出の他2018年度の事業報告、決算等の議案についても原案通り承認されました。

総会後の懇親会も約600名余の皆様に参加していただき、第42期幹事のもと盛会のうちに終わることができました。第42期の皆様には新垣喜成実行委員長を中心に昨年からの準備をしていただき厚く御礼申し上げます。

6月23日には、二中健児之塔慰霊祭を行いました。今回は豪雨のため急遽場所を学校の講堂に移して開催しました。悪天候にも拘わらず多数の関係者にご参列頂きました。

各期の同期生会もそれぞれ活発に開催されていることは心強いことです。こうした活動状況は同窓会ホームページに掲載されておりますので是非ご覧になってください。

さて、いよいよ2020年10月には二中・那覇高校は創立110周年を迎えます。これに向けて昨年10月から毎月準備委員会を開催して創立110周年記念事業の基本計画を検討してきました。

2019年5月29日に学校、PTA、同窓会三者で構成した「創立110周年記念事業実行委員会設立総会」を開催して、規約、組織、役員、委員会構成、予算、事業計画等を決定しました。今後各委員会で詳細を検討する予定です。事業のうち、「記念式典」は2020年10月17日（土）午後1時半から県立武道館アリーナで開催します。創立100周年の時には学校体育館で式典を開催しましたが狭いため在校生は一部しか参加できませんでした。今回は多数の同窓会員、在校生全員、関係者にも参加してもらうため武道館アリーナに場所を替えて式典を開催致します。

式典後記念講演を行います。講師は南風原朝和氏（那覇高校第25期生、元東京大学副学長、現広尾学園中学・高校校長）が行います。記念講演後生徒主催のイベントを同会場で行う予定です。その後祝賀会を午後6時半から沖縄ハーバービューホテルで行います。

又、プレ創立110周年記念事業の一環として記念ゴルフ大会を昨年に続き今年も9月29日に沖縄カントリーゴルフクラブで30組の皆様に参加していただき開催しました。来年もゴルフ大会を開催致します。

創立100周年時に比べて記念事業規模は縮小しますが、それでもこうした記念事業の実施には何かと経費が必要となります。同窓生各位には母校のさらなる発展、創立110周年記念事業の成功に向けてのご支援を宜しくお願い申し上げます。

那覇高校行事より

●第72回 卒業式

2019年3月1日に第72回卒業式が厳粛の内に挙行され、425名（男子181、女子244）が晴れて卒業しました。うち3カ年皆勤者が45名（中学校からの皆勤者22名、小学校からの皆勤者5名）。

また、卒業式後に同窓会入会式が行なわれ、同窓会員が総勢43,810名（二中卒4,079名、那覇高卒39,731名）となりました。



●2019年度 入学式

2019年度入学式が4月8日に那覇高校体育館で厳粛なうちに挙行されました。普通科400名（男子150名、女子250名）が吹奏楽部による力強い行進曲で堂々と入場した。



株式会社 沖 栄 建 設

代表者 儀 武 哲 明 (37期生)

〒902-0074 沖縄県那覇市字仲井真 77-12

A 氏奨学生第 11 期生

A 氏奨学金制度は平成 19 年（2007 年）に二中出身の A 氏から 1 億円のご寄附を戴き、その利息をもって、毎年県内 1 名、県外 2 名の進学を支援しています。

《奨学生の資格》

1. 地域社会や城岳同窓会への貢献が期待できるものであること。
2. 大学へ進学し、高校在学中は、学業・人物ともに優秀であって経済的理由により、学業継続が困難な者であること。

《奨学金の額》

- ・ 県内は月額 20,000 円（年額 240,000 円）
- ・ 県外は月額 40,000 円（年額 480,000 円）

A 氏奨学生第 11 期生

吉田 ^{あきと} 暁人さん

熊本大学 工学部 情報電気工学科

与儀 ^{たかた} 尚汰さん

びわこ成蹊スポーツ大学 スポーツ学部

安里 ^{りゅう} 琉さん

琉球大学 教育学部 学校教員養成課程
中学校教育コース 教科教育専攻 社会
科教育専修



左から安里 琉さん、吉田 暁人さん、与儀尚汰さん

奨学事業を一層充実する為に口座を開設しました。県内・外はもとより、海外からの寄附を受付けております。同窓生皆様方の積極的なご協力・ご芳志とご支援をお願いします。

銀行名 沖縄銀行 二中前出張所

店番 110 普通預金口座番号 1444239

口座名義 (一社) 城岳同窓会 会長 宮里 博史

株式会社 イチゴ

代表者 國 場 幸 貞 (37 期生)

〒901-2101 沖縄県浦添市西原 5-1-9

第2期 海外ショートステイ・プログラム (SAP)

A氏の貴重なご芳志により「海外ショートステイ・プログラム (Short Stay Abroad Program 以後、このプログラムを (SAP) と称する)」が2年目を迎える事が出来ました。平成29年度の第1期SAPには、新垣亮真君を派遣するが出来ました。今年は、那覇高校から5名の生徒が推薦され、面接の結果、上原 樹音さんと宮城 日和さんの2名を第2期生としてハワイへ派遣しました。

上原 樹音さん、宮城 日和さん (1年生) をハワイ州 Iolani School (イオラニ・スクール) と Pasific Buddhist Academy (パシフィック ブディスト アカデミー)、両校とも幼・小・中・高、一貫の Private School です。

派遣期間：2019年3月2日～3月21日



樹音さんのホストファミリー
左から Naoko Nagamine, June, Carol Nagata



日和さんのホストファミリー 左から Debra Heyler, Emily (次女), Maddy (長女), Hiyori, Stella Tamashiro (ウィリアムさんの奥様), William Speed さん。



ゆったりとした Iolani School の Campus



Iolani School 初日から、Class mate と交流



Pacific Buddhist Academy (PBA) での Class lesson の様子



公益社団法人
地域医療振興協会

JADECOM

Japan Association for
Development of Community Medicine

沖縄地域医療支援センター長
理事

崎原永作 (25期生)

E-mail: sakihara@jadecom.or.jp

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1丁目2番2号沖縄県庁4階
TEL.098-888-5866 FAX.098-888-5882

〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目6番4号 海運ビル4階
TEL.03-5210-2921 FAX.03-5210-2924

<http://www.jadecom.or.jp>



2019年3月4日にハワイ城岳同窓会が誕生しました。聖田京子氏（9期 ハワイ大学名誉教授前列右から3番目）が初代会長となりました。



PBA は Temple を中心に幼・小・中・高の校舎が配置されています。



Chris Shimabukuro さんは Iolani School や Pasific Buddsit Academy との交渉など全ての調整をして戴く等、SAP 事業の力強い協力者です。



ハワイ唯一のウチナーンチュ向け放送局 KZOO でのインタビュー風景
左手前の Mark Higa さん、私達の歓迎会を準備して戴きました。

第2期 SAP 帰国報告会



June さんは、学校生活を中心に報告しました。



Hiyori さんは Host Family や HUOA の皆さんとの交流を報告しました。

想いを形に 喜びと感動を
 有限会社 **桜設計工房**

代表取締役社長 一級建築士・建設積算士

喜納英之 (35期生)

E-mail : kina@sakura39.biz

本社 〒900-0001 沖縄県那覇市港町 2-7-7 みなと 277 4F

TEL. (098) 867-5987 FAX. (098) 863-7690

HP <http://sakura39.biz> E-mail : info@sakura39.biz

西原支店 〒903-0118 沖縄県西原町字小波津 233-16 TEL.098-946-5066 FAX.098-863-7690

宜野座支店 〒904-1303 沖縄県宜野座村字惣慶 1829 番地の 2 TEL./FAX.098-968-7222

2019年 二中・那覇高 城岳同窓会総会・懇親会

2019年度の城岳同窓会の総会・懇親会は那覇高42期生が幹事として、～時代を越えて 想いをつなぐ 城岳魂～のテーマで企画・運営のもと600余の同窓生が集い、母校に対する支援や会員相互の交流など意義深い時を過ごす事が出来ました。

日時：2019年5月25日（土）

総会＝羽衣の間 17：00 懇親会＝彩海の間 18：30

会場：ANAクラウンプラザホテル 沖縄ハーバービュー

総会

報告事項

1. 2019年度 代議員選挙結果について
2. 2018年度 事業報告について
3. 2019年度 事業計画について
4. 2019年度 収支予算について

決議事項

1. 2019年度 理事及び監事の選任について
2. 2018年度 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）並びにこれらの付属書類等及び監査報告について



今年の総会は代議員はじめ会員の方々100名余の参加がありました。

懇親会

総会・懇親会の実行委員会は那覇高校を卒業して30年目の期が行なう事になり、今年で15年目になります。その年の実行委員会のチームワークやアイデアにより、懇親会の進行やパンフレットの内容が、より豊になってきた事に伴い、参加者の数が年々増加する等活性化されてきました。

2019年総会・懇親は新垣 喜成実行委員長（42期生）に引き継がれ、月1回の話し合いは、年が明けると毎週持たれる様になる等42期生の意気込みを感じる様になりました。また、今年度は12期生が卒業60周年となり、記念品の贈呈が行なわれました。



同窓会懇親会会場風景

日本シニア小児科医連盟幹事・全国医学部国際交流協議会副会長・日本DOHaD研究会顧問
順天堂大学大学院医学研究科 プロバイオティクス研究講座 特任教授
順天堂大学医学部

名誉教授 **山城 雄一郎**（13期生）

順天堂大学大学院プロバイオティクス研究講座

〒113-0033 東京都文京区本郷2-9-8 3階

電話 (03) 5689-0082 番（直通） E-mail:yamashiro@juntendo.ac.jp



懇親会では、次期実行委員(43生)から力強い決意表明



旗を振り、力強く二中校歌の斉唱



3年前は実行委員として大変勉強になりました。(39期生)



國吉真二(42期) 実行委員統括による閉会の辞



卒業60周年には12期生が70名参集



今年の最年少参加者は60期生



株式会社 真宣組'

37期 / 真栄城 嘉史 43期 / 照屋 貴弘 60期 / 新垣 綾乃

<http://www.4093.jp>

元気な企業づくりのために限りなく！
川畑順義税理士事務所

<http://www.tkcfnf.com/kawazei>

税理士 川畑順義 (30期生)

〒901-2114 沖縄県浦添市安波茶 1-27-8-301
TEL.(098)875-6735 FAX.(098)875-6736
携帯 090-8357-0658
E-mail:jungi@tkcn.or.jp

》》 経営理念 《《

- ◆ 私達は専門サービス業務を提供し、関与先の存続発展を追求します。
- ◆ 私達は自己実現と資質向上に努め、豊かな生活を追求します。
- ◆ 私達は元気な企業を作り、活力ある地域社会創造を追求します。

》》 業務内容 《《

☆税理士業務 ☆計数管理指導 ☆経営助言
☆創業・経営革新支援 ♡詳しくは下記参照！
<http://www.tkcfnf.com/kawazei/pc/service.html>

慰 霊 祭

「鉄の暴風」が吹き荒れ、島全体が焦土と化した沖縄戦では、本校の前身である県立第二中学校においても187名の学徒と9名の引率教諭が尊い命を散らしていった。戦後74年目の慰霊の日に、先輩方のご冥福を祈り、戦争の惨禍を再び繰り返さない事を誓い、平和を祈念する機会とする。

今年は豪雨の為、那覇高講堂にて慰霊祭を挙行了しました。

日 時 令和元年6月23日(日) 午前10時～午前11時10分(雨天決行)

場 所 那覇高校4階大講堂

参 加 者 遺族、二中同期生、城岳同窓会員、那覇高職員、那覇高PTA、教育実習生、生徒会役員、学級代表(正副級長2名)、吹奏楽部・合唱部、放送部

- | | | | |
|-----|------------|--------------|--------|
| 祭次第 | 1. 開式のことば | 城岳同窓会副会長 | 與那覇 博明 |
| | 2. 二中校歌献楽 | 那覇高校吹奏楽部・合唱部 | |
| | 3. 黙 禱 | | |
| | 4. 読 経 | 護国寺住職 | 名幸 定海 |
| | 5. 追 悼 の 辞 | 同窓会長 | 宮里 博史 |
| | 6. 誓いの言葉 | 生徒会長 | 砂川 美月 |
| | 7. 遺族代表挨拶 | 二中健児の塔遺族会代表 | 金城 恒陽 |
| | 8. 焼 香 | | |
| | 9. 弔電紹介 | 司 会 | 高江洲 奈 |
| | 10. 閉式のことば | 那覇高校教頭 | 伊志嶺 嘉典 |



宮里博史同窓会長による追悼の辞



砂川美月生徒会長による「誓いの言葉」



金城恒陽氏による「遺族代表謝辞」



上原源三学校長によるご焼香



料亭 那覇

代表取締役 上江洲 安 明 (14期生)

〒900-0037 沖縄県那覇市辻2-2-11
TEL. (098) 868-5577 (代)
FAX. (098) 868-4819

城 岳 賞

城岳賞は母校の教育活動支援の一環として、学業・部活動・地域社会への貢献等顕著な業績をあげた個人または団体に対して、その努力を称え表彰することを目的に平成18年に設けられ、平成30年度は自転車部に授与されました。

今年度の自転車部員は3人で、県高校総体において女子優勝、男子準優勝、スプリント男子準優勝と優秀な成績をおさめました。高江洲さんは、全国大会へ推薦を受け、全国女子50人枠に選抜され福井国体へ出場。新垣くんは、「大学卒業後は自転車競技のプロを目指したい。」と語った。稲嶺くんは今後、いっそうの活躍が期待されます。

文武両道を徹底し、部活動と学業に邁進しながら、不屈の精神はこれからの人生に大きな支えとなるでしょう。



左から稲嶺^{もりと}盛歩^{れのん}くん、新垣^{ちかてる}慶晃^{れい}くん、高江洲^{たかえ}玲音^{れい}さん

同窓会トピック

●7期生から同窓会へ寄付金の贈呈

那覇高7期生代表から、「7期生は、永年同期会活動を続けてきましたが、7月の同期会を最後に解散をします。これまでの7期生会活動の余剰金を、城岳同窓会へ寄付します。」8月22日、同窓会館に於いて、宮里博史会長へ寄付金の贈呈がありました。



●二中・那覇高等学校思いでの写真展 in 沖縄銀行二中前出張所

沖縄銀行二中前出張所が8月16日に閉行しました。那覇高の前身である、二中や城岳という名前が、また一つ消えて無くなるのは大変寂しい事です。沖縄銀行二中前出張所のご厚意により二中・那覇高の写真展を8月7日～15日まで開催し、同窓会館所蔵の写真15点、書籍4点を展示させていただきました。二中・那覇高の歴史等を地域の方々へ、紹介するよい機会となりました。



●第2回「島守忌」俳句大会（島田叡氏事跡顕彰期成会主催）

沖縄戦当時の沖縄県知事・島田叡氏等を追悼し平和を願う第2回「島守忌」俳句大会（島田叡氏事跡顕彰期成会主催）が6月16日、城岳同窓会館で開かれました。高校生の部で那覇高校3年の仲宗根結菜さんの作品「月桃のかおりに寄せる島田の忌」が受賞句に選出されました。



●那覇高校生、火事で少女救助

4月30日、埼玉県越谷市での火事で少女を救助した玉城弘次郎君へ越谷市長からの表彰状を城間幹子那覇市長から伝達表彰が5月24日に行われました。



「3つの夢」

一般社団法人 関東沖縄経営者協会 名誉会長 仲松 健雄 氏 (23期)

那覇高校を昭和45年に卒業後、大学進学のためパスポートとわずかばかりのドルを持って上京しました。当時はまだ復帰前でしたのでパスポートが必要でした。1年間浪人生活を送り、昭和46年4月 慶應義塾大学 商学部に入學、昭和50年3月卒業後は東京都新宿区にある大手保険会社に就職してサラリーマン生活を過ごし、平成12年3月に家業を継ぐために25年間勤めた会社を退職して、沖縄にある株式会社松栄を経営しながら東京都千代田区神田に株式会社メディア・ワンを創業しました。現在は、東京と沖縄を往復しながら会社経営と沖縄関係団体の業務に取り組んでいます。



東京沖縄県人会 創立60周年記念事業の一環として、琉球新報社と共催した「記念フォーラム」(2016年11月26日・東京都板橋区立文化会館)で、「3つの夢」を述べました。3つの夢の一つ目は、東京都心に「東京沖縄会館」を造ることです。関東一円に在住する10万余の沖縄県出身者と沖縄県民145万人を結び付け、県出身者の交流と親睦を図りながら、情報交換・情報発信等を活発に行う活動拠点として、県出身者は東京沖縄会館建設を長年に亘り熱望しています。2022年沖縄県復帰50周年記念事業の一環として位置づけ、沖縄県の産業振興にも大いに寄与することから、一括交付金を活用するよう沖縄県に要望書を提出しました。

二つ目は、「東京オリンピック・パラリンピック2020」開会式で、琉球舞踊の魅力の世界へ発信し琉球舞踊・琉球民謡ファンの拡大につなげるために、2020名による琉球舞踊「四つ竹」を披露したいと考えています。「2020東京オリンピック・パラ競技大会の開会式・閉会式へ沖縄の伝統芸能を送る実行委員会」が2018年12月18日に発足して、名誉顧問に元沖縄県知事稲嶺恵一氏、実行委員長に琉球新報社会長 富田詢一氏、副委員長に沖縄観光コンベンションビューロー前会長 平良朝敬氏、副委員長に琉球新報社社長 坂名城泰山氏、副委員長に東京沖縄県人会会長 仲松健雄が就任。2019年6月14日 首相官邸で、菅 官房長官と面談して「2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開会式・閉会式」のプログラムに沖縄伝統芸能を加えてもらえるように2回目の要請書を手渡しました。

三つ目は、東京沖縄県人会が毎年開催している「沖縄芸能フェスティバル」を、2020年は東京オリンピック記念と銘打って、規模・内容ともにグレードアップして開催したいと企画しています。

私は、「ひとりでみる夢はただの夢、みんなで見る夢は必ず実現する」という信念を持っています。組織は、そのリーダーの夢の大きさに比例して、成長、拡大、発展します。大きな夢を抱き、夢を語り合うことによって一歩ずつ夢の実現に近づきます。

(東京沖縄県人連合会会長、(株)メディア・ワン代表取締役会長、(株)松栄代表取締役社長)



菅官房長官へ2回目の要請

「沖縄国際学院高等専修学校の開校に向けて」

オキナワインターナショナルスクール 理事長 知念 正人氏 (31期)

同期の面々は定年を迎える歳となりました。毎月集まる同級生模合は、まるで高校生が定年後の話や健康の話などシルバーの会話をしているようです。まだまだ現役として社会に大いに貢献できる年齢であり、貴重な経験豊かな人材であることも間違いありません。60年前の新人類の活躍に大いに期待したいと思います。

皆さんは、「教養」と聞くと知識、教養科目、そして一般教養が直ぐにイメージとして浮かぶのではないのでしょうか。リベラル・アーツはいかがですか？ 聞いたことはあるけど、意味は良くわからない人も多いと思います。Liberal Artsは、古代ギリシャ、古代ローマ時代に遡り、市民が自分の考え、意見を公開の場で表現し、社会生活に貢献するための必要な識字、文書表現、そして哲学の3つを起源としています。さらに時代と共に数学、科学、芸術が加わり現在のリベラルアーツが存在します。日本人が理解している一般教養とはとてもかけ離れていると感じるのは私だけではないと思います。

リベラルアーツは、専門性をより高めて社会へ還元、貢献する教育です。「何故・Why」と「何・What」を常に考え、自分の存在と社会や自然とのつながりを考え、探究しながら自分の専門性を高め、それを社会の健全な発展や平和に役立てる全人教育なのです。

世界中にリベラルアーツの考えを元に組み立てられた教育プログラムを広げているのが、国際バカロレアです。スイス・ジュネーブに本部がある国際バカロレア機構が提唱する国際教育プログラムで世界に5100校以上、日本には現在70校以上のIB認定校があります。

私が理事長を務めるオキナワインターナショナルスクールは2011年に沖縄初の国際バカロレア認定校となりました。それから8年後、南城市、南城市民のご尽力により2019年8月、南城市玉城の元市庁舎を改装し、那覇から小学部、中学部を移転開校しました。新たな南城キャンパスの周囲には南城市のスポーツ施設が隣接し、さらには海と緑に恵まれた素晴らしい教育環境が整っています。さらに2020年4月に沖縄国際学院高等専修学校を開校させ、九州以南では初めて、国内では非常に少ない幼児から高校課程までの一貫した国際バカロレア校を目指します。

私達は、国際教養人の育成にはリベラルアーツは不可欠と考えます。特に知識、テスト、受験を中心とした教育ではリベラルアーツは育ちません。沖縄という地政学上重要なところだからこそ世界中から学生が集う国際教養カリキュラムが必要だと確信しています。

オキナワインターナショナルスクールがその一翼を担う存在になるよう、還暦から新たなチャレンジを始めた次第です。新たな一歩です。頑張らせて頂きます。



県立二中・那覇高等学校創立110周年記念行事

那覇高等学校の前身である県立二中が1910年に開校され、2020年には創立110周年を迎えます。

記念式典：2020年10月17日(土) 13:30～14:45
会場：県立武道館アリーナ
記念講演：同日・同会場 15:00～16:00
講師：南風原 朝和(広尾学園校長 元東大副学長 那高25期)
生徒行事：同日・同会場 16:15～17:45
祝賀会：2020年10月17日(土) 18:30～20:30
会場：ANA クラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー

県立二中・那覇高等学校創立110周年記念ゴルフ大会

創立110周年を迎えるにあたり、記念ゴルフ大会を開催しました。

当日は天候にも恵まれて、110名30組、賞品提供企業45社のご協力を得て、母校の発展を願うと共に相互の親睦を図る等意義深いゴルフ大会を開催することが出来ました。

記

開催期日：2019年9月29日(日) 11:46 スタート 30組
会場：沖縄カントリークラブ

城岳同窓会の終身会費について

一般社団法人城岳同窓会は会員相互の親睦を図るとともに、那覇高等学校の発展に寄与すること及び地域社会に貢献する事を目的としております。また、本会の経費は会員の拠出金、寄附金、事業収益金及びその他の収入をもって充てております。

さて、会員の拠出金は、年会費1,000円または、終身会費5,000円によって賄われております。年会費を一括で5,000円を納入した場合は、終身会費と見なし、以後年会費は徴収致しません。伝統校の誇りと自信に満ちた校風の継承と発展の為、同窓生一人ひとりの積極的なかわりごとご芳志をお願い致します。

振込先：琉球銀行樋川支店 店番号314 口座番号 普通338301
口座名義人：一般社団法人城岳同窓会 会長 宮里 博史(ミヤザト ヒロシ)
ご芳名の前に卒業期をご記入下さい。

問い合わせ：一般社団法人城岳同窓会 事務局 興儀 幸英
〒900-0014 沖縄県那覇市松尾1丁目21番53号
TEL(FAX):098-867-2525

城岳同窓会館のご案内

「母校に同窓会館を」との声が同窓生の間から叫ばれ、同窓生各位のご尽力により平成8年に実現しました。会館は同窓会員の親睦の場です。会員のみならず、どうぞご利用下さい。

- ・2階は二中・那覇高の歴史を後世に語り継ぐ資料展示室及事務室
- ・3階は会員のクラス会、会議、趣味の集まりなどに利用でき、収容人員は50人です。なお、使用料金(光熱費)は1団体:1時間800円です。
- ・4階は自学自習室として、学校が活用しています。

編集発行 一般社団法人 城岳同窓会

〒900-0014 沖縄県那覇市松尾1-21-53 電話・FAX 098-867-2525
事務局 E-mail: yogi@jogaku.or.jp

城岳同窓会ホームページ <http://www/jogaku.or.jp>

在宅医療支援診療所



内科・呼吸器科・在宅医療

院長 又 吉 嘉 伸 (25期生)

〒900-0012 那覇市泊 1-13-16 TEL. 098-866-0556 FAX. 098-866-1552